

# ゲートキーパー

～孤立・孤独感を抱えている子供たちへどのように寄り添うか～

令和4年度の子供の自殺者数が、500人を超え、過去最多となり、そのうち、高校生が68.9%を占めたと発表されました。悩みを抱えながら、誰にも相談できず、死を選んでしまう子供が増えている現状は看過できません。

私たち保護者は、多種多様な悩みを持つ思春期の子供たちが孤独感を感じないように、どう寄り添うことが出来るか。そして、自殺という最悪の選択をしないようにどうサポートできるのか。PTAとして、学校と連携をし、どのような対応をすべきなのか。ゲートキーパーを学ぶべく精神科医の第一人者からご講義をいただき、皆で一緒に考える機会を作ります。

“ゲートキーパー”とは

自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

## 大野 裕 (おおの ゆたか) 先生

精神科医

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター顧問  
一般社団法人 認知行動療法研修開発センター理事長

1978年、慶應義塾大学医学部卒業と同時に、同大学の精神神経学教室に入室。その後、コーネル大学医学部、ペンシルバニア大学医学部への留学を経て、慶應義塾大学教授（保健管理センター）を務めた後、2011年6月より、独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター センター長に就任、現在顧問。現在、一般社団法人認知行動療法研修開発センター理事長、ストレスマネジメントネットワーク（株）代表。

近年、精神医療の現場で注目されている認知療法の日本における第一人者で、国際的な学術団体 Academy of Cognitive Therapy の設立フェローで公認スーパーバイザーであり、認知行動治療法教育研究会代表、東京都自殺総合対策会議議長、日本ポジティブサイコロジー医学会理事長など、諸学会の要職を務める。



令和6年(2024年) 1月28日 日曜日 14:00～16:00

会場：ふれあい貸し会議室 新宿 No73

新宿区 新宿 4丁目 2-21 相模ビル 7階

※ お申込方法は裏面に記載



## お申し込み



👉 QRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/grM9S5GYSfL8Emfy5>

【参加申込締切】2024年1月25日（木）

ご提出いただいた個人情報は「令和5年度東京都中高PTAリーダー研修会」  
関わる連絡受付名簿作成以外の目的には使用いたしません。

## お問い合わせ

校種ごとにお問い合わせ先が異なりますのご注意ください。

団体名	電話番号	E-mail
東京都公立中学校PTA協議会	03-6806-6736	jpta@tokyo-jpta.org
東京都公立高等学校PTA連合会	03-5941-5067	jimukyoku@tokoupren.org

## 会場案内

会場：ふれあい貸し会議室 新宿 No73

新宿区 新宿 4丁目 2-21

相模ビル 7F

<https://g.co/kgs/4GdWLtR>



案内・地図

主催：東京都教育委員会

受託：東京都公立幼小中高PTA連絡協議会

主管：東京都公立高等学校PTA連合会

